

[1] 以下の問いに答えよ.

(1) $\int_{-\pi}^{\pi} e^{-imx} e^{inx} dx = 2\pi\delta_{nm}$ となることを示せ.

(2) 区間 $[-\pi, \pi]$ で定義される周期 2π の関数 $f(x)$ が, $f(x) = \sum_{n=-\infty}^{\infty} C_n e^{inx}$ とフーリエ級数展開できるとき, 係数

$$C_m \text{ は, } C_m = \frac{1}{2\pi} \int_{-\pi}^{\pi} f(x) e^{-imx} dx \text{ で与えられることを示せ.}$$

(3) $f(x) = \begin{cases} 1 & (-\pi \leq x < 0) \\ 0 & (0 \leq x < \pi) \end{cases}$ とするとき, この関数の概形を描け.

(4) (3) の関数を $f(x) = \sum_{n=-\infty}^{\infty} C_n e^{inx}$ の形にフーリエ級数展開せよ.

[2] チェビシエフ多項式 $T_n(x)$ は, 区間 $[-1, 1]$ で重み関数 $w(x) = \frac{1}{\sqrt{1-x^2}}$ を用いて,

$$T_n(x) = \frac{(-1)^n}{(2n-1)!!} \frac{1}{w(x)} D^n [w(x)(1-x^2)^n] \text{ で与えられる. ここで, } D = \frac{d}{dx} \text{ であり, } (-1)!! = 1!! = 1 \text{ である.}$$

また, 漸化式 $T_{n+1}(x) = 2xT_n(x) - T_{n-1}(x)$ を満たす. 以下の問いに答えよ.

(1) $T_0(x)$, $T_1(x)$ の具体的な表式を求めよ.

(2) $T_2(x)$, $T_3(x)$ の具体的な表式を求めよ.

(3) $T_0(x)$ と $T_2(x)$ が直交することを示せ. (ヒント: $x = \cos \theta$ とおく)

[3] エルミート多項式 $H_n(x)$ は微分方程式

$$\left(\frac{d^2}{dx^2} - 2x \frac{d}{dx} + 2n \right) H_n(x) = \left(\frac{d}{dx} - 2x \right) \frac{d}{dx} H_n(x) + 2nH_n(x) = 0 \quad (\text{a})$$

を満たす. 以下の問いの答えよ.

(1) 式 (a) は,

$$\frac{d}{dx} \left(\frac{d}{dx} - 2x \right) H_n(x) + 2(n+1)H_n(x) = 0 \quad (\text{b})$$

と書き換えられることを示せ.

(2) 式 (b) に左から $\left(\frac{d}{dx} - 2x \right)$ を作用させ, 式 (a) と比べることで, $\left(\frac{d}{dx} - 2x \right) H_n(x) \propto H_{n+1}(x)$ となることを示せ.

(3) $H_n(x)$ の最大次数すなわち x^n の係数が 2^n であることは既知として, (2) から $\left(\frac{d}{dx} - 2x \right) H_n(x) = -H_{n+1}(x)$ となることを示せ. (ヒント: x^{n+1} の係数を比較する)

(4) $H_0(x) = 1$ である. $H_1(x)$ と $H_2(x)$ を求めよ.